



平成 24 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
代表者名 代表取締役社長 川崎 正己
(コード番号：8060 東証第一部)
問合せ先 執行役員コミュニケーション本部長 松阪 喜幸
(TEL. 03-6719-9095)

子会社（昭和情報機器株式会社）の平成 23 年 12 月期業績予想と
実績との差異に関するお知らせ

当社は、子会社である昭和情報機器株式会社（コード番号 6922、JASDAQ）が平成 23 年 11 月 9 日に公表した平成 23 年 12 月期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の通期業績予想について、通期実績と差異が生じたので、別紙のとおりお知らせいたします。

以上



平成 24 年 1 月 26 日

各 位

会社名 昭和情報機器株式会社
 代表者名 代表取締役社長兼社長執行役員
 中澤 祐一
 (JASDAQ・コード 6922)
 問合せ先 経営企画室長 吉原 剛一
 T E L 03-3403-7101

平成 23 年 12 月期通期業績予想との差異に関するお知らせ

平成 23 年 12 月期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の通期業績予想について、平成 23 年 11 月 9 日に発表いたしました業績予想との差異を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 23 年 12 月期通期業績予想の修正内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,179	138	173	△90	△7.50
今回発表予想 (B)	10,428	22	60	△247	△20.60
増減額 (B-A)	△751	△116	△113	—	—
増減率 (%)	△6.7	△84.1	△65.3	—	—
(参考) 前期 (平成 22 年 12 月期) 実績	12,178	△44	△39	△86	△6.86

(2) 修正理由

当社の主要取引先である印刷業界の設備投資が依然低迷し、主力の漢字プリンタ部門において第 4 四半期に予定していた製品販売案件の翌期以降へのずれ込みが発生したことから、通期売上高は 10,428 百万円(前回予想比 6.7%減)となりました。

また利益面につきましては、一般管理費等の節減をさらに進めてまいりましたが、減収要因が大きく営業利益 22 百万円(前回予想比 84.1%減)、経常利益 60 百万円(前回予想比 65.3%減)となり、また、法人税等調整額が税法改正等により予想から増加した結果、当期純損失は 247 百万円(前回予想は当期純損失 90 百万円)となりました。

以上

(注) 当資料に記載する予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。したがって、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。